学校だより　　学校スローガン「殻を破れ！一歩前へ」

西有家中 No１６

令和５年　１月１９日
南島原市立西有家中学校
校長　本多　洋二

３学期のスタート！

いよいよ３学期がスタートしました。３学期の取組キーワードは、「一点突破」です。学校としての一点突破の一点は、「挨拶・返事・後始末のレベルアップ！」です。

一年の中で最も短い学期を最も密度の濃い学期にしてほしいと思っています。ご家庭でも、「挨拶・返事・後始末」がレベルアップするようにご協力をお願いします。

始業式の時に一点突破の一点について、各自何にするのか書いてもらいましたので一部紹介します。

＜３学期の取組キーワード！＞

『一点突破』

１つのことに集中し、伸ばすことで他のことにも、可能性を拡げること。

『私の一点突破の一点は（　　）です。理由は「　　」だからです。』に当てはめてお読みください。

１－１

・**中嶋徹翔（サッカー）**理由「プロサッカー選手を目指しているから」

・**本村來生（生徒会活動）**理由「生徒会に入ることができたので、学校のためにできることをたくさんやっていくから」

１－２

・**宮﨑羽楽（絵を書くこと）**理由「自分が満足するだけでなく、周りの人からも認められたイラストを描きたいから」

・**吉田陸正（部活）**理由「サッカーのレベルを一つ一つ確実にレベルアップして、県優勝を目指したいから」

２－１

・**松尾心優（朝に強くなる）**理由「いつも朝起きるのが遅くなって、学校に来るのも時間ギリギリだから」

・**森崎蓮香（時間を有効に使う）**理由「朝からテレビをゆっくり見て、学校に遅れそうになったり、休みの日も宿題を後回しにして最後に急いでしているから」

２－２

・**岩永詩朗（部活で目の前の人に１対１で負けない）**理由「守備側の選手で失敗するとチームの雰囲気が下がるので、自分が勝てば、雰囲気が上がるから」

・**江越結衣（自分で考えて行動すること）**理由「部活動で先頭に立ってチームを引っ張っていけるように次のことを常に考えて行動したいから」

２－４

・**草野充哉（きもちのいいあいさつをすること）**理由「これまであいさつの声が小さかったから」

・**吉田篤生（勉強を頑張る）**理由「行きたい高校に合格できるようにするため」

２－５

・**林田侑樹（早寝・早起き）**理由「夜なかなか寝られず、朝はとても眠たく、調子がでない」

３－１

・**森直人（高校合格）**理由「自分の夢に向けての第一歩を踏み出すため」

・**林田佳子（悔いを残さない）**理由「中学校３年間のまとめをして、最後に楽しかったと思えるようにしたいから」

３－２

・**草野秀丸（あきらめない心）**理由「諦めたら今までの自分がかわいそうだから」

・**松本理央（元気にふるまう）**理由「周りに心配かけないように過ごしたいから」

感動の引継ぎ式

１月１２日（木）に生徒会新旧役員引継ぎ式を行いました。旧生徒会役員から、新役員に『よろしく頼むぞ』という思いが伝わる式でした。３年生の旧役員の挨拶の声、立ち居振る舞いが凛としていて、とても素晴らしかったです。さすが、３年生という感じでした。新生徒会の役員の動作も負けることなく凛々しい姿でした。今後の西有家中学校がさらにより良くなる期待が大きくなり、楽しみになる式でした。

林田前会長から志岐新会長へと校旗が引き継がれました

2月・3月の主な行事

2月

１日（水）２日（木）公立高校前期入試
１５日（水）～１７日（金）学年末テスト
１７日（金）　新入生入学説明会
２０日（月）　高校説明会（１・２年）ｵﾝﾗｲﾝ
２１日（火）　居住地交流会（島原特支学校）
２４日（金）　学年 PTA（１・２年）

3月

７日（火）・８日（水）公立高校後期入試
１０日（金）　立つ鳥運動・卒業式会場設営

ブレークコーナ

自分の考えや人の受け売りです。 気軽にお読みください。

新しい年の始まりです。自分の目標や夢に近づくためには、【思い】が欠かせません。すべては心の持ち方次第です。アラバマ大学のアメフト部の監督として有名な人の言葉を紹介します。

「思い」　ｳｫﾙﾀｰ・Ｄ・ｳｫﾙﾄﾝ

もし、自分でだめだと思えば、だめになってしまう。しかし、自分は違うんだと思えば、頑張ることもできる。

勝ちたいのだが、勝てそうもないと思えば、十中八九勝てない。初めから負けると思っていれば、絶対に勝つことはできない。

この世のことに限らず、成功、不成功はすべて人の思いから始まる。すべては**思い次第**である。この世には、その第一歩を踏み出す前から敗れているレース、仕事に掛かる前から失敗している臆病者が、何と多いことか。大きな思いは行ないを向上させ、小さな思いは人を萎縮させる。

自分には何ができ、何をしたいのか、**すべては思い次第である。**

自分を優れた者と思えば、その様になる。
自分を高めるには、そのような思いを抱かなければならなくなる。
賞を得たいと思えば、自分に先ずその確信がなければならない。
人生の戦いは、必ずしも強い者、速い者が勝つのではない。
最後の勝利者となるのは･･･
いつも自分にはできると考えている人である。

3月（左の続き）

１３日（月）　卒業式予行練習
１４日（火）　第７６回卒業証書授与式
２４日（金）　修了式・離任式